

社会

【共通問題】

① 小学校の復習

- 〈解答〉(1) イ☆☆ (2) 縄文☆☆ (3) 富岡製糸場☆☆
(4) 平城京☆☆ (5) ア☆☆
(6) オランダのみと長崎で貿易を行った。☆☆
(7) ウ☆☆ (8) ア→ウ→イ☆☆

- (1) 縄文時代の遺跡の中には、多数の貝殻や動物・魚の骨などがまとまって出土する場所があり、貝塚とよばれる。これらは、当時の人々が食事のさいに出たごみなどを捨てた場所であると考えられている。
- (5) 日本の古墳には、四角形をした方墳（イ）、丸い形の円墳（ウ）、この2つを組み合わせたような形の前方後円墳（ア）など、さまざまな形のものがある。大阪府堺市にある大仙古墳（仁徳天皇陵古墳）は、日本に残っている最大の古墳で、前方後円墳の代表例である。
- (6) 江戸幕府は初め、積極的に外国との貿易を拡大したが、キリスト教徒が団結して反抗することをおそれ、キリスト教の取りしまりと貿易の統制を次第に強めた。1639年にはキリスト教の布教に熱心なポルトガルからの来航を禁止し、ヨーロッパとの貿易をキリスト教の布教に熱心でないオランダに限定した。さらに1641年には平戸（長崎県）にあったオランダの商館を出島（長崎県）に移し、長崎奉行の監視下に置いた。
- (7) カード⑥には厳島神社（広島県）について説明したウがあてはまる。アは法隆寺（奈良県）、イは中尊寺金色堂（岩手県）、エは銀閣（京都府）に関する内容となっている。
- (8) アは鎌倉時代、イは江戸時代、ウは安土桃山時代についての説明なので、時代の古い順に並べかえるとア→ウ→イとなる。

【選択問題】 タイプ01

② 世界のすがた

- 〈解答〉(1) A☆☆ (2) インド洋☆☆
(3) 南極大陸☆☆☆ (4) ②☆☆ (5) ウ☆☆
(6) 45☆☆ (7) X☆☆ (8) イ☆☆
(9) ア☆☆

- (1) 条件1 国土が東西に広い国々の中には、複数の標準時を設定しており、国土の東の端と西の端とで時刻が異なる国がある。Aのロシア、Cのカナダ、Dのアメリカ合衆国がこれにあてはまる。

条件2 世界の国々のうち国土面積の大きい方から3位以内に入る国は、Aのロシア、Cのカナ

ダ、Dのアメリカ合衆国である。

条件3 世界の国々のうち人口の多い方から5位以内に入る国は、インド、Bの中国、Dのアメリカ合衆国、インドネシア、パキスタンであり、Aのロシア、Cのカナダは含まれない。

条件4 Bの中国の首都はペキン（北京）、Cのカナダの首都はオタワ、Dのアメリカ合衆国の首都はワシントンD. C. で、いずれも国土の東半分には位置している。一方、Aのロシアの首都はモスクワで、国土の西半分には位置している。

- (4) 赤道は0度の緯線で、アフリカ大陸の中央部やシンガポール付近を通る地図1中の②にあたる。
- (5) 地図1中の⑤は、イギリスのロンドン郊外を通る0度の経線で、本初子午線ともよばれる。本初子午線は、イギリスのほかフランスなども通っている。日付変更線は、太平洋上を通る180度の経線にはほぼ沿って引かれている。
- (6) 地球は地軸を中心として1日に360度回転するので（自転）、 $360（度）\div 24（時間）$ より、経度15度ごとに1時間の時差が生じることになる。サウジアラビアと日本の時差が6時間であることから、両国の標準時子午線の経度差は 15×6 より90度である。また、日本の方が時刻が進んでいることから、本初子午線を基準にして考えると日本の方が東に位置する。日本の標準時子午線は兵庫県明石市を通る東経135度の経線なので、 $135-90$ より、サウジアラビアの標準時子午線は東経45度の経線であるとわかる。
- (8) 地図2は、中心にある東京からの距離と方位が正しくなる図法（正距方位図法）でえがかれている。外周円を含めて4つの同心円が示されており、同一の円周上にある地点は、東京からの距離が等しい。各都市がどの円の近くにあるか、円の内側か外側か、を確認することで東京からの距離の順番が判断できる。
- (9) 地図2で外周円として示されている地点は、東京から見て地球の正反対の所にあるので、その距離は地球の半周分である。「地球は1周が4万kmの完全な球形をしているものとする」とあるので、東京から外周円までの距離は2万kmとなる。Gの地点は東京と外周円のちょうど真ん中にあたるので、およその距離は1万kmである。

③ 日本のすがた

- 〈解答〉(1) 領空☆☆ (2) ア☆☆
(3) 最も西 与那国島☆☆
最も東 南鳥島☆☆
(4) 水産資源や鉱産資源を自由に利用する☆☆☆
(5) エ☆☆ (6) エ☆☆
- (2) 北方領土に含まれるのは、歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島である。
- (4) 日本は、海岸線から12海里(約22km)までの範囲を領海、領海を除く海岸線から200海里(約370km)までの海域を排他的経済水域に設定している。排他的経済水域内では、沿岸の国が水産資源や鉱産資源を自由に利用することができる。
- (5) 東北地方には、青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県の6県が含まれる。
- (6) 香川県の県庁所在地は高松市である。松山市は愛媛県の県庁所在地である。

【選択問題】タイプ02

② 人類の出現～文明のおこり

- 〈解答〉(1) ウ☆☆ (2) イ☆☆
- (3)①あ 地域 D☆☆ 名称 甲骨文字☆☆
い 地域 B☆☆ 名称 くさび形文字☆☆
② ナイル川☆☆
③ B ア☆☆ C イ☆☆
④ 鉄製☆☆
- (2)X (正) 現在の人類にとっての直接の祖先と考えられる新人(ホモ=サピエンス)は、フランスのラスコー洞窟やスペインのアルタミラ洞窟に牛・シカ・馬などの動物をえがいた壁画を残した。
- Y (誤) 旧石器時代の人類は、石を打ち欠いてつくった打製石器を用いて生活していた。これに対し、新石器時代の人類は、表面をみがいて形を整えた磨製石器や、粘土を焼いてつくった土器を用いるようになった。
- (3)③ 地図中のBの地域はチグリス川・ユーフラテス川の流域にあたり、紀元前3500年～紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が栄えた。地図中のCの地域はインダス川の流域にあたり、紀元前2600～紀元前2300年ごろからインダス文明が栄えた。インダス文明の遺跡からは、道路や上下水道、大浴場などを備えた都市が、計画的に建設されたことがうかがえる。なお、ウはAの地域で栄えたエジプト文明について述べた文である。

- ④ 紀元前8世紀～紀元前3世紀の春秋・戦国時代の中国では、鉄製の農具の使用が広まって農業生産力が高まり、それにつれて商業も発達した。

③ 文明のおこり／宗教のおこり

- 〈解答〉(1) シャカ☆☆ (2) イ☆☆
- (3)① 秦☆☆ ② [紀元前] 3 [世紀] ☆☆
(4) シルクロード(絹の道)☆☆
(5) キリスト教をローマ帝国の国教とした。☆☆
(6) ア☆☆
- (2)ア・ウ (誤) 古代ギリシャでは、ポリスとよばれる都市国家がいくつも成立した。そのうち、最も強大となったのはアテネであるが、地中海の沿岸地域を統一するには至らなかった。その後、イタリア半島の都市国家であったローマが紀元前1世紀に地中海の沿岸地域を統一した。
- イ (正) アテネでは、紀元前5世紀にペルシャ軍との戦いで活躍した市民の政治に対する発言力が高まり、民主政が全盛期を迎えた。
- エ (誤) ハムラビ法典は、紀元前18世紀ごろにメソポタミア地方を支配したハンムラビ(ハムラビ)王によって制定された。
- (3)② 世紀は、西暦の100年間を1つの単位とする数え方であり、紀元前100年～紀元前1年は紀元前1世紀、紀元1～100年は紀元1世紀にあたる。したがって、紀元前221年は紀元前3世紀にあたる。
- (5) ローマ帝国の支配下にあった1世紀のパレスチナ地方では、イエスが、神の前では人はみな平等であり、分けへだてなく注がれる神の愛によってすべての人は救われるという教えを説いた。彼は、ユダヤ教の指導者などの反感を買い、ローマ帝国に対する反逆者として処刑された。イエスの教えをもとに成立したキリスト教は、ローマ帝国による弾圧を受けながらも多くの人々の間に広まった。ローマ帝国は、4世紀前半にキリスト教を公認したのち、4世紀末にはついにキリスト教をローマ帝国の国教に定めた。